



2026 年 6 月 22 日
住友生命保険相互会社

～企業向けサービスWhodo整場（フウドセイバー）～

国際ソフトウェア株式会社へ健康経営推進と働きやすい職場づくり支援 「管理職が知っておきたい部下のヘルスケア研修」を実施

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、プレコンセプションケア※¹領域における企業向けサービス「不妊治療と仕事の両立支援」ソリューション（サービス名称：Whodo整場（フウドセイバー）※²）のコンテンツとして、このたび国際ソフトウェア株式会社（代表取締役社長兼CEO 亀田明彦・加藤潤、以下「国際ソフトウェア」）へ、管理職向けオンラインセミナーを提供しましたのでお知らせします。

住友生命グループは、ウェルビーイングインフラ企業として保険の役割・価値を上げ、万一の保障にとどまらず、お客さまのウェルビーイングに貢献していくという「拡・保険」の考え方のもと、さまざまな商品・サービス・取組みを提供しています。

その取組みの一環として、Whodo整場（フウドセイバー）の継続的なレベルアップに取り組み、不妊治療のみならず、仕事をするうえで向き合う必要がある各種健康課題に対応するコンテンツを拡充しています。住友生命は、Whodo整場（フウドセイバー）を通じて、企業のDE&I推進や相互理解のある職場風土づくりを支援し、お客さまのソーシャル・キャリアウェルビーイングの向上に貢献していきます。

※¹ プレコンセプションケア（Preconception Care）とは、若い男女が将来のライフプランを考えて日々の生活や健康と向き合うこと。次世代を担う子どもの健康にもつながるとして近年注目されているヘルスケアです。

※² 詳細は右記 URL をご参照ください。<https://www.sumitomolife.co.jp/corporative/non-insurance/whodos/>

1. 国際ソフトウェアへの支援について

国際ソフトウェアでは、従業員の健康を重要な経営資源と位置づけ、心身のコンディションを整えながら、安心して長く働き続けられる職場環境づくりを推進しています。その中でも、日々のマネジメントを担う管理職は、部下のコンディション変化に気づき、適切な対話や環境調整を行う役割を担っています。

生活習慣、メンタル、ライフステージの変化など、健康課題が多様化する中で、管理職・管理職候補者が、健康課題の基礎知識から部下との具体的なコミュニケーションのポイントまでを、体系的に学び考える機会として、本セミナーを企画・実施しました。

a. セミナーのテーマ

管理職が知っておきたい部下のヘルスケア研修

b. 概要

対 象：管理職および管理職候補者

実施内容：さまざまな健康課題

ヘルスリテラシーを高めてパフォーマンスをあげよう

部下からの相談への対応のポイント

オンラインセミナーの様子

生活習慣の3つの柱を見直そう

適切な栄養
栄養、足りていますか？多すぎ
てはいませんか？体の資本とな
る栄養についてちょっとだけ見
直す機会にしましょう！

定期的な運動
暑い夏、運動不足になりがちです。
涼しい時間を狙っていつもより少
しだけ歩いてみる、そんなことか
ら始めましょう！歩数のアプリ、
入ってますか？

十分な睡眠
睡眠でどれだけ回復できるかが鍵。
実は90分の途切れ目だと起きやす
いというのは都市伝説。睡眠時間、
足りていますか？

famione © Famione, Inc. All rights reserved.

男性特有の健康課題と経済損失

令和6年2月経済産業省 女性特有の健康課題による経済損失の試算と健康経営の必要性について

健康課題	経済損失額（兆円）
前立腺がん	0.06兆
更年期症状	1.2兆

経済損失額は労働生産性損失総額+追加採用活動にかかる費用にて算出（年間）

計約1.26兆円の損失！

妊娠（不妊）/出産は、“女性”のみの課題ではなく、“男女双方に関係する課題だが、女性に負担がかかりやすい課題”
但し今回経済損失を算出する際には、女性側への身体的負担・疲労への影響が大きいことから、女性側の就労への影響を算出し男性では算出データなし。

famione © Famione, Inc. All rights reserved.

c. セミナー後の展開

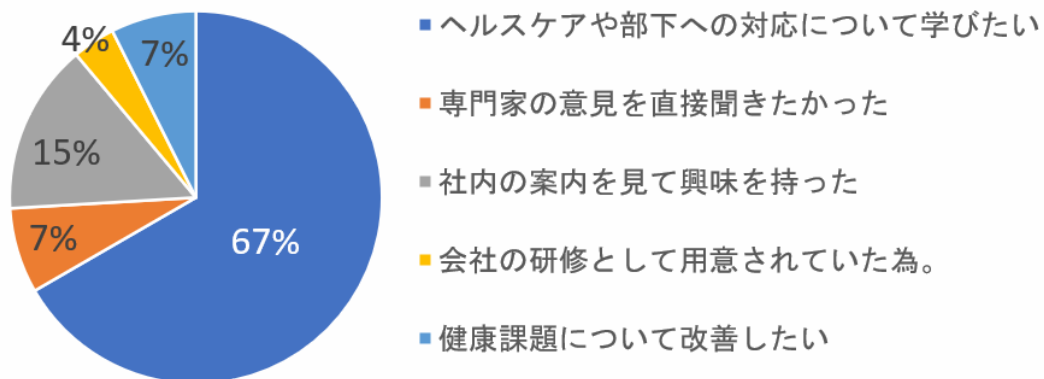
本セミナーで取り上げたヘルスケアに関する基礎知識部分については、アーカイブ動画として全社員が視聴できるよう社内に展開。管理職のみならず全従業員のヘルスリテラシー向上を図り、一人ひとりが自らの健康と向き合うきっかけとなることを目指します。

d. 受講者の感想

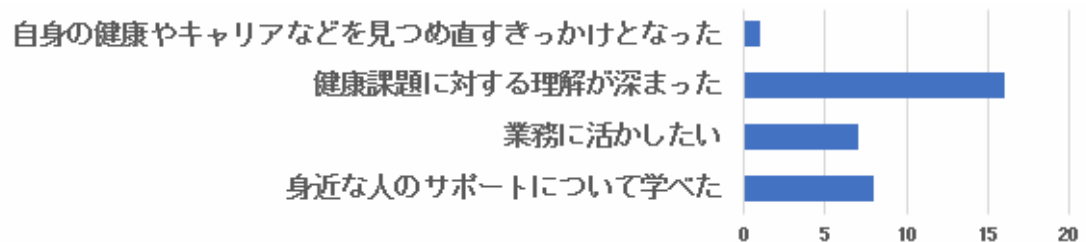
- ・部下に対してのアプローチ方法（相手からの相談対応だけでなく、コミュニケーションの一環として）を考えていきたいと思いました。
- ・グループのメンバーへ普段から健康課題などの雑談などをしながら状況を確認していこうと思います。
- ・男性の更年期は長い、ヘルスリテラシーの話など、日本の健康診断は珍しいなど、普段あまり意識していなかった内容について新しい知識を得ることができ、大変参考になりました。

e. 取り組みに対する受講者の意識（N=24）

セミナーに参加しようと思った理由は何ですか。



研修を受講して感じていることとして、該当するものを選択してください（複数回答）



f. 実施後の感想

（国際ソフトウェア株式会社 総務部 ご担当者様のコメント）

管理職であっても対話が常に得意とは限らず、特にメンタルヘルスや健康に関する相談は相手が慎重に選ばれる傾向があります。

今回のセミナーでは、ヘルスリテラシーの基礎に加え、部下への適切な関わり方や具体的な対応のポイントなど、実務に直結する学びを得ることができました。

今後もこれらの知見を活かし、従業員の健康を支える職場づくりを通じて、より良い職場環境の実現に取り組んでまいります。

2. Who o 整場（フウドセイバー）の今後の展望について

住友生命は、お客さまの健康増進をサポートする Vitality 健康プログラムを中心とした WaaS（Well-being as a Service）※3を通じてお客さまのウェルビーイングに資するサービスの提供を目指しています。

その1つであるWho o 整場（フウドセイバー）の提供を通じて、企業で働く従業員一人ひとりが望んだ「理想のライフプラン」を実現できるよう、「不妊治療と仕事の両立」という大きな社会課題の解決や、いつかは子を持ちたいと思う従業員への早い段階からのサポートによる、社会課題そのものの縮小を目指します。

また、若年層に向けたプレコンセプションケアや、男性育休・産後うつに関するコンテンツの拡充も行っており、今後も社会のトレンドや企業からのニーズを踏まえて、協業パートナーを増やししながらサービスを充実させていきます。

※3 Vitality 健康プログラムを中心とするウェルビーイングに資するサービスエコシステムのことです。

【WaaS の取組みイメージと本事業の位置づけ】



以上

(よくあるご質問)

① 「Who do 整場（フウドセイバー）」とはどのようなサービスですか。

- ・「Who do 整場（フウドセイバー）」は、不妊治療をはじめ、女性の健康課題、育児、介護など、従業員がさまざまなライフイベントと仕事を両立できる職場環境づくりを支援する企業向けサービスです。動画コンテンツや研修、専門家への相談窓口、組織診断などを通じて、従業員の理解促進や職場風土の醸成を支援し、企業の DE&I 推進や健康経営の取組みに貢献します。

② なぜ国際ソフトウェアが導入したのですか。

- ・多様化する生活習慣・メンタル・ライフステージの課題に対応し、安心して長く働ける職場づくりを推進するためです。従業員の健康を重要な経営資源と捉える健康経営の観点から、管理職・管理職候補者が健康課題への理解を深め、部下の心身の変化に気づき、適切な対話や支援、職場環境の調整につなげる力を養うことを目的に本セミナーを実施しました。

③ 今回実施したオンラインセミナーの具体的な内容を知りたい。

- ・現代人が抱えるさまざまな健康課題の理解、ヘルスリテラシーを向上させパフォーマンスを上げるための基礎知識（アルコール・運動・睡眠・食生活など）、部下からの相談への対応のポイントを取り上げました。内容については管理職だけでなく、全従業員も視聴できるようアーカイブにて展開する予定です。

④ なぜ不妊治療などの健康課題を職場で取り組む必要があるのですか。

- ・近年、人的資本経営や DE&I 推進への関心が高まる中、従業員がライフイベントや健康課題を理由にキャリアを諦めることなく活躍できる環境づくりは、企業の持続的な成長においても重要なテーマとなっています。住友生命は、「Who do 整場（フウドセイバー）」の提供を通じて、誰もが自分らしく働き続けられる職場づくりを支援していきます。

⑤ 「Who do 整場（フウドセイバー）」に今後追加予定のコンテンツはありますか。

- ・若年層に向けたプレコンセプションケアや、男性育休・産後うつに関するコンテンツの拡充も行っています。今後も、社会のトレンドや企業からのニーズを踏まえて、協業パートナーを増やししながらサービスの充実を進めていきます。

⑥ サービスを導入するにはどうすればよいですか。

- ・従業員数やプランに応じた諸費用のお見積もり等は、[こちら](#)からお問い合わせください。